

1. 棚田 2. 干拓地 3. 段々畑 4. 輪中

1. 時間距離の短縮 2. 交通網の密度向上 3. 経済圏の拡大 4. 物理的距離の短縮

1. 近郊農業 2. 促成栽培 3. 抑制裁培 4. 二毛作

1. 瀬戸内海特有の少雨で温暖な気候が、精密機械の組み立てや薬品の乾燥工程において最適な環境を提供したため。

2. 急峻な地形を利用した水力発電による安価で豊富な電力が得られ、電力を大量に消費する化学反応工程に適していたため。

3. 広大な干拓地が古くから塩田として利用されており、そこから得られる工業用塩が化学工業の主要な原料となったため。

4. 水深の深い良港に恵まれており、原料となる原油を積んだ大型タンカーの入港や、製品の海上輸送に極めて有利であったため。

1. 関西国際空港 2. 青函トンネル 3. 本州四国連絡橋 4. 関門橋

1. 愛媛県（高松市）と香川県（松山市） 2. 香川県（高松市）と高知県（高知市） 3. 愛媛県（松山市）と香川県（高松市） 4. 徳島県（徳島市）と愛媛県（松山市）

1. 自動車（トラック）輸送 2. 内航海運 3. 鉄道輸送 4. 航空輸送

1. 火山灰が堆積したシラス台地が広がっており、地表に水が溜まりにくい
ため、人工的な貯水施設が必要だったから。
2. 冬に季節風の影響で大量の雪が降るため、春先の雪解け水を貯蔵して工業用水に転用する必要があったから。
3. 大規模な河川が頻繁に氾濫を起こすため、洪水による被害を一時的に食い止める遊水地が必要だったから。
4. 山地の影響で年間降水量が少なく、大きな河川も限られているため、水分不足を補う必要があったから。

1. 交通網の整備により四国地方への観光客が増加したため、かつて廃止されていた港への鉄道連絡線をすべて復旧させ、海運との連携を強化した。	2. 高速道路の整備によって自動車による陸上交通が中心となり、鉄道連絡船との接続を目的としていた鉄道路線の廃止などの影響が見られた。	3. 自動車の通行料金を抑制するために高速道路の利用が制限されたため、一般道路の混雑が激しくなり、鉄道の重要性が再び高まった。	4. 橋の開通によって本州と四国の往来が容易になった結果、フェリーの利用者数が急増し、港周辺の鉄道網が以前よりも複雑化した。
--	--	---	--

1. 徳島市 2. 高松市 3. 高知市 4. 松山市

1. 瀬戸内の気候 2. 日本海側の気候 3. 太平洋側の気候 4. 中央高地の気候

1. 山陰は季節風を遮る山地がないため一年中風が強く、瀬戸内は対馬海流が流れ込むため夏は非常に高温多湿で降水量が多い。

2. 山陰は暖流である黒潮の影響を受けて年間を通じて温暖であり、瀬戸内は標高の高い山々に囲まれているため冬の寒さが非常に厳しい。

3. 山陰は冬に北西からの季節風の影響で雪や雨が多くなり、瀬戸内は中国山地と四国山地に挟まれているため年間を通じて降水量が少ない。

4. 山陰は夏に太平洋側からの湿った空気が直接流れ込むため雨が多く、瀬戸内は季節風が山地を越える際に発生する乾いた風の影響で常に乾燥している。

1. 瀬戸内工業地域において、大量に必要となる工業用水を確保するため
2. 台風による大雨が多いため、河川の氾濫を防ぐ貯水池とするため
3. 急峻な地形を利用して、小規模な水力発電を行うため
4. 年間降水量が少なく、稲作に用いる水を確保するため